

創徳中学校通信



ま ん え ん

ま ん え ん

1万円と5万円

3年生の皆さん、修学旅行が間近に迫ってきました。少し天気が心配ですが、自然に逆らうことはできません。とにかく、今自分ができること（体調管理、持ち物チェックなど）をしておきましょう。そして、みんな（生徒・先生）がともに良い修学旅行だったと終われるようにするには心の準備（ルールを守る意識）も大切だと私は思っています。

私が生徒指導主事をしていた30代後半の頃、以下のような内容のお電話をいただきました。「2年生の社会見学の決まりで、小遣いは千円程度となっているのに1万円を持ってきた子がいたと聞いています。どのように指導していただくのでしょうか。」

このお電話をいただいた後に分かったことですが、修学旅行においても1万5千円程度のお小遣いと決まっているところを5万円持ってきた生徒がいたという報告を受けました。

そこで私は考えました。

一つ目は、自分自身の意思で、今まで貯金していたお金をこっそり持ってきた。二つ目は、身内（保護者、祖父母など）が何かあった時のために持たせたのではないか。一つ目の場合は、子ども自身に決まりを守るという意識が希薄であると考えられます。二つ目の場合は、大人、子ども双方に約束を守るという意識が希薄であると思われまます。「千円程度ではお土産も買えない」と言われるかもしれませんが、お土産とは今までお世話になった人に、自分の楽しみ（ここでは少ない小遣いで自分が飲み食いするなど）を削ってでも感謝の気持ちを表すものだと思います。また、「誰にも迷惑かけていないでええやん」という考えもあるでしょう。剣術の柳生新陰流には「映るとも思わず 映すとも思わず 映る月と水」という極意があります。この意味は「夜空に輝く月が水面に映っている。月は水に映ろうと思っっているわけでもなく、水も月を映そうとしているのではない。しかし、現実として月は水に映り、水は月を映している。つまり、人は無意識のうちに誰かと関わっており、何らかの影響を与え、受けている。」ということです。

上記のお小遣いの件も、決して誰にも迷惑（影響）をかけていない（与えていない）とは言えないと思います。電話をいただいた保護者の方も我が子のみならず、当該生徒がルールに対する意識が低い環境で成長していくのを心配されていたのではないかと思います。

修学旅行を実施するに当たって、先生方は少しでもあなた達の良い思い出になるようにと、多くの時間と労力を割いて計画を立ててくれました。このことに応えるためにもルールを守る意識を大切に修学旅行に臨んでほしいと思います。そして、みんなで楽しい修学旅行にしよう！

校長は「見た」、「聞いた」、「感じた」素敵な光景

5月の初めに以下のようなお電話をいただきました。

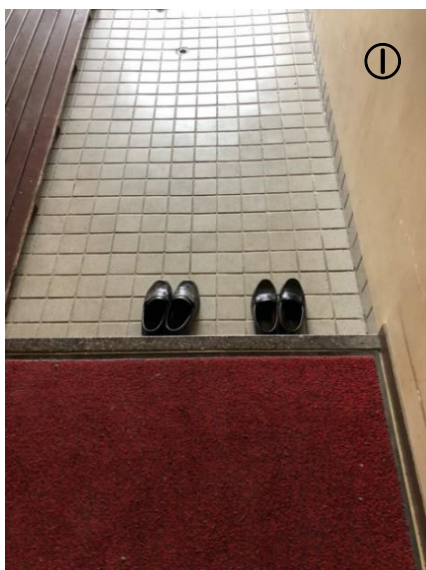
「病院へ行く道に迷っていると下校途中の創徳中学校の〇〇さんが親切に案内してくれました」
この方は後日、その生徒に手紙とお礼の品を渡すために来校されました。この出来事は私のみならず職員全員が嬉しい気持ちになったと思います。本人の了承を得て手紙の内容を掲載します。

私は、住吉〇丁目〇〇-〇の〇〇と申します。

先日、4月28日(金)の事ですが、家からハンター近くのいとう眼科に向かいながらシルバーカーを押して歩いていく途中道に迷ってしまいました。その時学校帰りの一群の生徒さんに出会いました。わけを言って道案内をお願いしました。その時の状況は、いとう眼科にPM6:30迄に着かなければならず、非常にあせってしていました。道案内をして下さった生徒さんは創徳中学校、〇〇さんです。とても親切に自転車を引きながら案内をしてくれました。今は感謝の気持ちでいっぱいです。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

【その他の素敵な光景】

- ① 私が帰ろうと職員勝手口に向かうと、先生に会いに訪れた卒業生の靴がそこにありました。綺麗にそろえられた靴を見て嬉しくなり、思わずシャッターを切りました
- ② 体育祭の日、コロナの状況も落ち着き、4年ぶりの保護者参観を可としましたので、保護者の方にも喜んでもらえるだろうと思う反面、駐車場が確保できないので「大丈夫かな」との心配もありました。しかし、そんな心配も杞憂に終わりました。多くの保護者の方が徒歩や自転車、バイクで来校されていました。そして駐輪場にはきれいに自転車、バイクが並べられていました。ご協力ありがとうございました。



※トイレのスリッパもそろえて脱いでくれると嬉しいな。

